

119番と救急車の適正利用にご協力を！

芦屋市の119番緊急回線 年間約 **8,000** 件 1日約 **21** 件 **119番は火災・救急などの緊急通報専用電話です。**

この中には、いたずら電話、スマートフォン等のかけ間違い、病院に関する問い合わせや医療・その他の相談が含まれています。
限られた回線を一定時間占有することにより、本当に必要な人からの通報が

通じなくなる恐れがあります。
119番は火事や救急の際、消防車・救急車を出場させるための非常に大切な電話です。かけ間違った場合も、無言で切らずに、間違いを係員に伝えてください。

問い合わせ・相談など、緊急自動車の要請でない場合は消防本部代表電話(☎32-2345)へ

●救急車をこんな理由で使おうとしていませんか？

無料で病院まで行けるから



優先的に診てもらえるから



夜間・休日の診療時間外だから



病院まで交通手段がないから



どの病院が良いかわからないから



救急車はタクシーではありません。地域の限られた大切な資源です。症状が軽いのに、このような気軽な理由で使うのはやめましょう。

でも、こんなときは迷わず119番！！

突然の胸痛



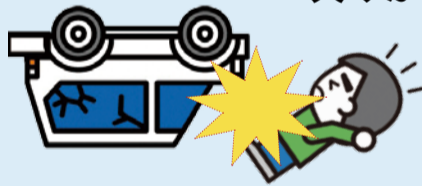
意識がなくなった



今までに感じたことのない激しい頭痛



大けが



■119番通報カード

緊急時に119番で伝える事が一目でわかるように、事前に住所・氏名・電話番号を記入し電話機の近くに貼っておくカードを作成しました。

消防本部で配布、または市ホームページからダウンロードできます。



警防課通信係 横瀬 一敏



芦屋市 119番通報

■全国版救急受診アプリ「Q助」

救急車を呼ぶかどうか、症状を選択して判定できるアプリを消防庁が作成しました。全国の医療情報ネットや、タクシー事業者を検索できる機能も付いています。

アプリ Q助



消防庁「Q助」案内サイト

●消防隊員の身体づくり●

隊員たちは、どんな事態にも対応できるように、日々トレーニングを怠らず、身体を鍛えています。

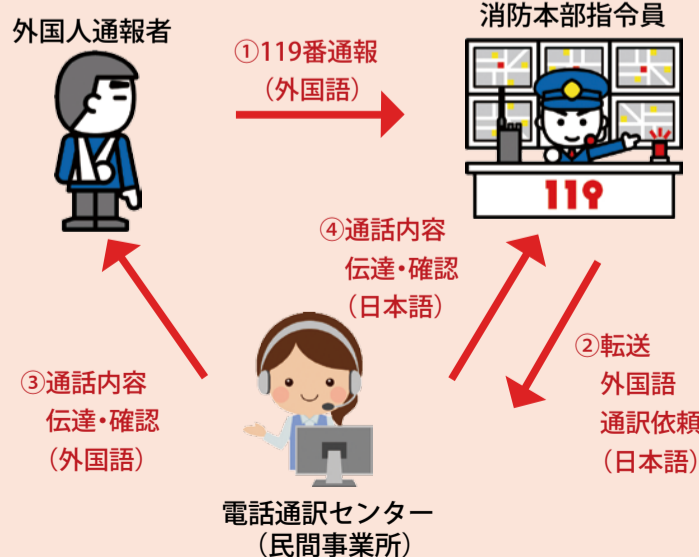
現場で最大限の力を発揮できるように、今日もトレーニングに励んでいます。



●日本語が話せない人からの通報にも対応しています

外国人からの119番通報があった時や、外国人のいる救急現場の活動時に、電話通訳センターを利用して、対応しています。

■119番通報時(3者間通話)



■現場対応時(電話機を交互に受け渡し)

